



清らかで美しい京都大原の
水景のような豊かな心で
うつりゆく季節をめぐるように
患者様の人生に訪れた
様々な季節に寄り添いたい ...

大原の美しい自然と 雅な京文化響き渡る空間に
京都大原記念病院グループの まごころをこめて

京都近衛リハビリテーション病院

空間プロデュース テーマ

シンフォニー

大原水景交響詩



当院では 最先端のリハビリテーションに心をこめて
安らぎと温もりの中で生きる力をサポートしたいと考え
木目調と和モダンの色彩を 基調としつつ大原の水景や
山荘のエレメントをモチーフとして取り入れました

四季折々に変化する大原の大自然に囲まれたような
癒しの空間で豊かな気持ちでお過ごしいただけるよう
「おもてなし」の心で みなさまをお迎えいたします

色彩のバリアフリーにも積極的に取り組みできるだけ多くの
箇所で多くの患者様に快適にお過ごしいただけるよう
デザイン面だけでなく 衛生面や機能性を常に重視して
設計デザインしました

患者様にとって快適で落ち着いた空間を目指して院内すべての
壁紙は半永久的に抗菌消臭効果やスーパーハード加工など
特殊な加工を施した機能性壁紙から選定しています また
できるだけほこりや 汚れのたまりにくい構造上の工夫や
内装デザインを随所に取り入れています





スタッフの「想い」

イメージ検討 3D パース

私たちがこだわったのは「患者様に寄り添った環境づくり」これまで培ったリハビリテーション専門病院としての経験やノウハウ、そして患者様からいただいた貴重な声をもとに、患者様に寄り添った環境づくりをコンセプトに設計しました。また、日常に近い環境で、在宅を意識した訓練を早期から行うことで、1日も早く住み慣れた環境に戻れるように様々な工夫を凝らしております。



病室

多床室と個室を準備しています。ベッドや家具は木目調で統一し、「心地よさ」「癒し」を意識した空間づくりを目指しました。

浴室

患者様の状態や段階に合わせた浴室環境を整えました。家庭浴槽に近い型を採用し、入院中よりご自宅でお風呂に入るイメージを持って利用していただきたいと考えています。浴室は滑りやすいため転倒事故などの注意が必要です。浴室内の手すりに「色彩のバリアフリー」を取り入れ、滑りにくいタイルを整備することで、安全と安心、快適さへ配慮しています。

トイレ

トイレは個室全室に設置し、多床室は病室入口付近10メートル以内の等距離に設置することで動線を短縮する工夫を施しています。清潔なトイレを人目に触れず安心して利用できる環境づくりが、一人ひとりの尊厳を守ることに繋がると考えました。特に手すりの位置にはこだわり、環境面からも排泄の自立をサポートいたします。

洗面ゾーン

毎日使う洗面台だからこそ「誰にとっても使いやすく」をコンセプトに、車いすの方から、腰をかがめず直立でのご利用の患者様にも対応できるような、機能的な洗面台を備えております。